

※ベルが鳴る

(議長)

ただ今の出席議員は10名です。

定足数に達しておりますので、会議は成立いたしました。

(議長)

本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配布のとおりであります。

昨日に引き続き、令和4年度各会計予算並びに関連議案について、各所管課の単位で補足説明を求め、質疑を受けることといたします。

(議長)

日程第1、議案第7号から議案第15号、議案第16号、第18号から議案第21号、令和4年度江差町各会計予算並びに関連議案中、健康推進課所管の予算並びに関連議案について、一括補足説明を求めます。

健康推進課長。

「健康推進課長」(補足説明)

おはようございます。

健康推進課が所管している予算について、ご説明いたします。

まず、一般会計につきまして、予算資料の事務事業一覧で説明いたします。

継続事業は説明を省略し、新規事業及び内容に変更があった事業等についてのみ、説明をさせていただきます。

11ページをお開き下さい。番号117番、重度心身障害者医療費給付システム改修(後期高齢者負担区分変更)でございます。後期高齢者医療制度の窓口負担は、1割及び3割となっておりますが、本年10月から2割の区分が新設されます。この改正に伴い、重度心身障害者医療受給者証発行に係るシステム改修費でございます。事業費は、20万円でございます。

12ページ、番号153から158でございます。令和3年度までは、18の事業に細分し予算を計上しておりましたが、令和4年度は、事業内容で6つの区分にまとめさせていただきます。番号153番、妊娠出産期の健康支援は、出産までの保健事業に係る費用でございます。この中の不妊治療費助成でございますが、本年4月から特定不妊治療の一部が医療保険適用となることから、窓口負担を助成することといたします。また、治療のために札幌等の専門医療機関に受診するための交通費の一部助成も行うことといたしました。

番号156生活習慣病予防対策でございます。各種健診事業に係る費用を計上しており

ます。令和4年度は健診委託料の改定による増額と、脳ドック後期高齢者自己負担分の軽減に伴う増額で、全事業費は前年度より44万5千円増額となっております。

番号158感染症対策の推進でございます。乳幼児の定期予防接種や高齢者のインフルエンザ等の予防接種に係る費用を計上しております。頸がんワクチンにつきましては、積極的勧奨の再開と積極的勧奨を控えていた世代の公費負担による接種となること、及び風疹抗体化が低い世代の男性への風疹対策が令和4年度も継続になったことから、全事業費は前年度より277万6千円の増額となっております。

159新型コロナウイルス感染症検査費用助成でございます。令和3年11月26日に臨時会で議決頂いた医療用抗原検査キット購入費の一部助成事業を令和4年度も継続して実施いたします。費用は247万円で、新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金事業を活用いたします。

次に、国民健康保険費特別会計の予算についてご説明いたします。

予算資料、1ページをご覧ください。予算の歳入歳出総額は8億1,602万6千円で、3,932万3千円の減となりました。詳細につきましては、28ページの予算構成表をご覧くださいと思いますが、減額になった主な理由は、被保険者数の減少等による保険給付費、国民健康保険事業費、納付金の減でございます。

新規事業は平成30年度の国保制度改革時に導入した標準システムを北海道内の市町村において、共同利用するクラウドサービスの保守期間満了に伴う機器更新改修でございまして、事業経費は24万円でございます。

国保事業におきましては、適正な事務の遂行、医療費適正化に向けた事業の推進と各種保険事業を実施し、町民の健康意識の底上げに努めてまいります。

最後に、後期高齢者医療特別会計についてご説明いたします。

1ページにお戻り下さい。予算の歳入歳出総額は1億4,021万2千円で、524万9千円の増でございます。増額になった主な理由でございますが、被保険者数の増加等による後期高齢者納付金の増額によるものでございます。詳細につきましては、30ページをご参照下さい。

令和4年10月から一定以上の所得のある方は、現役並み所得で窓口負担3割の方を除き、窓口負担が2割になります。令和4年度以降、団塊の世代が75歳以上になり初め、医療費の増大が見込まれており、今回の見直しは現役世代の負担を抑える目的であります。2月号広報で周知しておりますが、随時情報提供をしてまいります。

後期高齢者医療は、広域連合と町が事務分担をしておりますが、今後も広域連合と連携し、適切な制度運営ができるよう努めてまいります。

以上、健康推進課所管の説明を終わります。

(議長)

以上で、補足説明が終わりましたので、質疑を許します。

質疑希望ありませんか。

(「なし」の声)

(議長)

質疑希望・・・あ。(事務局長：議長)、どこだ。誰。
塚本議員。

「塚本議員」

以前にも伺ったことがあるんですが、改めて確認したいと思いますが、各種予算の今、健康推進課の予算説明ありましたが、依然として江差町と言えるのかどうかはわかりませんが、南檜山エリアにおいて、がんの発生率、非常に多いということが色々な場面で報道されています。これらのなかなか難しいと思いますが、予防対策ってあるのかどうか、町で対応できるものがあるのか、或いはその南檜山のがん発生率の多さは江差町がどのくらいというデータを持っているのか。その辺についてお伺いしたいと思います。

(議長)

健康推進課長。

「健康推進課長」

がん対策についてのご質問と思います。今江差町がどのくらいのがんの割合があつてという、ちょっと詳細の数字は、ちょっと持っていないので、今持ってきていないので、答弁、詳細の答弁はちょっとできないところもあるかと思いますが、がん対策に関しましては、がん検診を今進めているところでごさいます、確かに伸び率はあまり良くないかも知れないんですけども、なるだけ周知を上手く皆さんの方に周知を町民さんの方に周知をしていきながら、何て言うんですかね、健診を受けて頂けるような体制を作っていきたいというふうに今努力している最中のごさいますので、ご理解を頂きたいと思います。

(議長)

よし。いいですね。
塚本議員。

「塚本議員」

健診でがんの早期発見というのは、非常に重要です。なかなかこれも難しいと思いますが、このエリアで何故がんが発生率が多いのか、塩分の摂取量が多いのか、アルコール飲酒量が多いのか、何かしらの要因がある。これなかなか難しいんでしょうけども、特に南檜山がん発生率多いですよ。これなかなか分からないのか、対策が講じられるものがあるのかどうか、何かしらできることがあるとしたら、町民に広くね、健康を、要するにがん発見だけでなく、がんを気にする要因の除去のために何か出来る事があるのかなと思うんですが、その辺なんか知見があればお伺いします。

(議長)

健康推進課長。

「健康推進課長」

色々なそれぞれのがんによって、これが要因ではないかと言われているものがありますので、それとの関連を具体的に本当にそこがどうなのかっていうのは、多分、調べるのも難しいところはあるかも知れませんが、一般的に言われている喫煙であったりとか、塩分の取りすぎであったりとかというところは、周知していきたいかなというふうには思っております。

(議長)

はい。いいですね。

他に質疑希望ありませんか。

(「なし」の声)

(議長)

他に質疑希望ありませんので、健康推進課所管予算並びに関連議案についての質疑を終わります。

説明員入れ替えのため、暫時休憩いたします。

休憩 10 : 10

再開 10 : 12